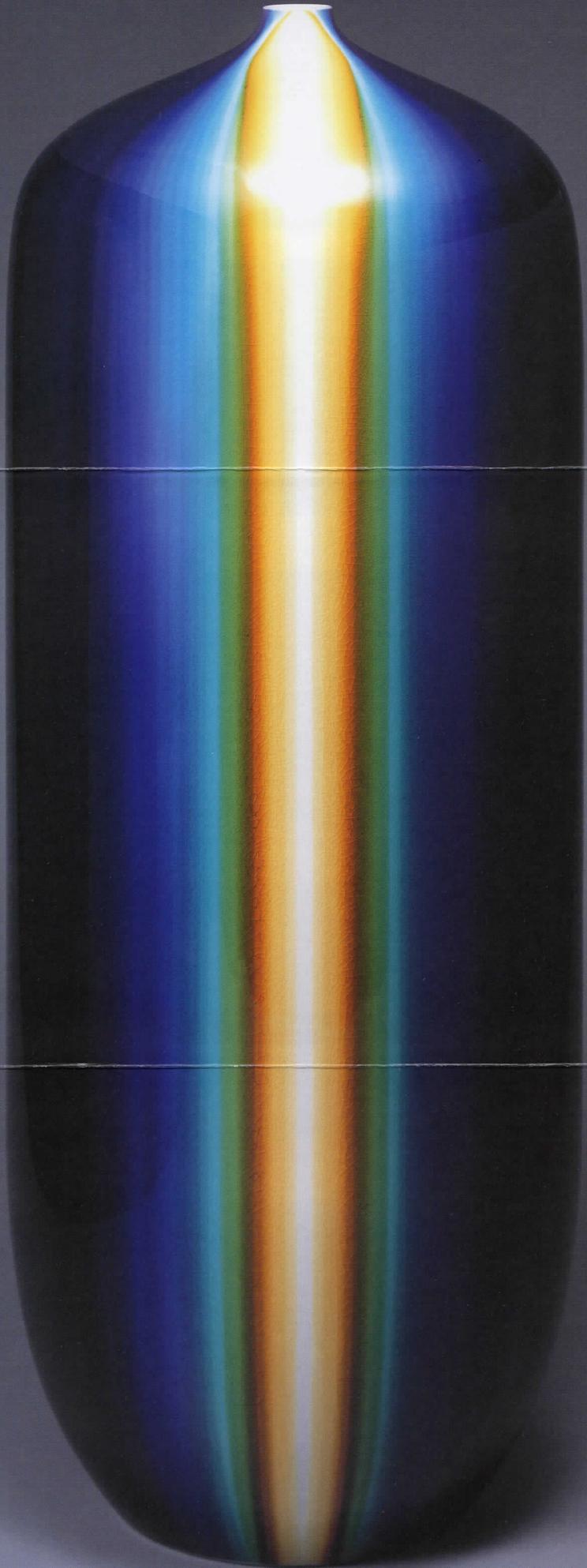


追悼 人間国宝 二代徳田八十吉展
〜煌めく色彩の世界〜



2011年6月4日(土)〜7月10日(日) 月曜日休館

- 開館時間 火・土曜日・祝日(9時30分〜19時) / 日曜日(9時30分〜17時) / 入室は、いずれも閉館30分前まで
- 入場料 一般1000円(800円) 大学生500円(400円) 高校生以下無料 ※()内は前売りおよび団体20名様以上の料金 ※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料
- 前売り券 美術館1階受付、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店および南本店にて6月3日(金)まで販売
- 主催 高松市美術館・朝日新聞社 ● 後援 石川県・小松市・加賀市・能美市・NHK高松放送局 ● 協力 公益社団法人 日本工芸会四国支部・公益財団法人 中條文化振興財団

TOKUDA YASOKICHI III

The Power of Colour, drawing on the past

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館
〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

《耀彩壺「恒河」》2006年

追悼 人間国宝
三代徳田八十吉展
煌めく色彩の世界

三代徳田八十吉(1933~2009)は、石川県小松市の九谷焼窯元に生まれ、「上絵付(九谷)」で、国の無形文化財に指定された祖父・初代八十吉からは古九谷釉薬を、父・二代八十吉からは、富本憲吉直伝の現代陶芸を学びました。三代八十吉は、伝統的な九谷焼の色絵技法に飽き足らず研究を重ね、徳田家に伝わる古九谷五彩のうち、ガラス成分のない赤を除いた紺、紫、緑、黄の4色の釉薬から200以上もの中間色を創り出し、独自のグラデーション表現による彩釉磁器「耀彩(ようさい)」の焼成に成功しました。

三代八十吉が編み出した色鮮やかな作品は現代陶芸界からも高く評価され、1971年の第18回日本伝統工芸展では初出品作の《彩釉鉢》がNHK会長賞を受賞。その後も日本工芸会総裁賞、保持者選賞などの受賞を重ねて確固たる評価を築き、1997年には重要無形文化財「彩釉磁器」保持者(人間国宝)に認定されています。

本展では、代表作を中心に、修業時代に古九谷を模写した作品や、抽象表現の極限に挑んだ作品など72点を展示します。また、三代八十吉の色やデザインの根源である江戸時代初期の古九谷、後期の吉田屋や、初代、二代八十吉の作品21点もあわせ、計93点を紹介します。



《古九谷 色絵石畳双鳳文平鉢》
17世紀(江戸時代前期) 石川県立美術館蔵



初代 徳田八十吉《闘鶏図平鉢》1947年
小松市立博物館蔵



二代 徳田八十吉《笹花図飾皿》1977年
能美市九谷焼資料館蔵



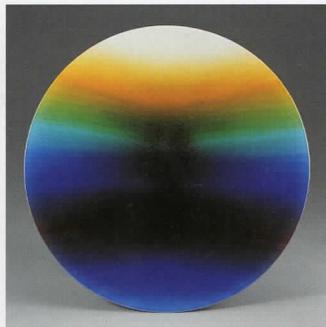
三代 徳田八十吉《古九谷意 鳳凰図飾皿》1973年頃



三代 徳田八十吉《耀彩鉢「創生」》1991年
東京国立近代美術館蔵



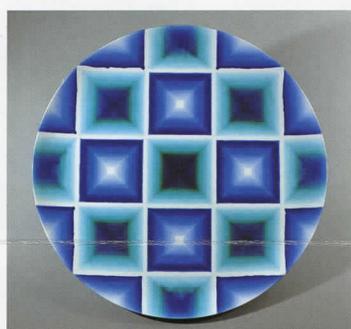
三代 徳田八十吉《深厚耀彩花器「摇篮」》1990年
金沢21世紀美術館蔵 撮影:斎城卓



三代 徳田八十吉《耀彩鉢「黎明」》2009年



三代 徳田八十吉《彩釉輪華文鉢》1986年
京都国立近代美術館蔵



三代 徳田八十吉《耀彩大皿「石畳」》2003年
小松市立博物館蔵



関連行事

記念講演会「三代 徳田八十吉の陶芸」

講師：乾 由明氏(兵庫陶芸美術館館長・本展監修者)
日時：6月4日(土) 14:00~15:30
場所：1階講堂 定員:150名(当日先着順)
聴講：無料

オープニングお茶会

日時：6月5日(日) 10:00~15:00
場所：1階ロビー
お茶券：500円

親子陶芸教室

講師：伊藤信夫(陶芸家、公益社団法人日本工芸会正会員、香川県陶芸協会会長)
日時：7月3日(日) 13:00~16:30
場所：3階講座室にて 6月2日(木)午前8:30より電話(高松市美術館087-823-1711)でお申込ください。
参加者：小学生と保護者、先着15組
受講料：500円(材料費別途1500円)

当館学芸員によるギャラリートーク

日時：6月18日(土)・7月9日(土) 14:00~
場所：2階展示室にて(観覧券が必要)

美術館ボランティアcivi(シヴィ)によるギャラリートーク

日時：会期中の毎日曜日/11:00~・14:00~の2回
場所：2階展示室にて(観覧券が必要)

エントランス・ミニコンサート

日時：6月11日(土) 13:30~14:00
場所：エントランスホールにて
参加費：無料
出演者：青木恵子(箏)
佐柄晴代(フルート)
大山まゆみ(ピアノ)

交通のご案内

JR 四国 - JR高松駅から南へ徒歩15分
ことでん - 瓦町駅または片原町駅から徒歩10分
バス路線 - (レインボー循環バスほか)
紺屋町バス停から徒歩3分(まちバス)
丸亀町バス停から徒歩2分
駐車場 - 美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)